



# 七つ星

校訓 「志高く」

コロナ禍

校長 前田 倍成



昨年の今頃は、休校中のただ中、ケーブルテレビで配信する授業づくりについて書いていました。今年も、まだまだ先が見通せない、予断を許さない状況が続いています。

先般発出された「石川緊急事態宣言」以降、教員の集合型会合・研修会などの中止や延期が相次ぎ、子どもたちに関わってはふるさとツバメ調査が全面中止になるなど、県内の感染拡大への懸念が連日報道される事態になっています。

16日からは金沢市にまん延防止等重点措置が適用されています。いよいよ、いつ誰が感染してもおかしくない状況に入っていると考え、本校でも感染拡大防止の観点から、これまでの対策の徹底を再確認するとともに、いくつかの方策の見直しを図っています。

## □外部講師等との活動を見合わせる

- ・移動図書館を見合わせる
- ・図書ボランティアさん、読み聞かせボランティアさんの活動を見合わせる
- ・地域の先生を含め外部講師を招聘する学習活動を見合わせる
- ・施設見学を伴う校外学習等の実施を見合わせる

## □校内生活でのリスク低減を図る

- ・教室等でのゴミ収集及び集積場所への搬出を、教職員が行う形に戻す
- ・校内のトイレ清掃を、教職員が行う形に戻す
- ・教職員による消毒作業を継続する

## □教職員・子どもの感染防止行動を引き続き徹底する

- ・出勤及び登校時の健康チェックを徹底する（※ご家庭の協力が欠かせません）
- ・手洗い、手指消毒、マスク着用、換気、距離確保などの励行を徹底する
- ・教職員は、20時には自宅にいたることができるよう業務進行の調整を行う

これらは、少なくとも「石川緊急事態宣言」が期限とする6月中旬までを想定していますが、その後については、感染状況をよく見極め、慎重に判断をしてまいります。

PCR検査の件も含め前回の学校報でもお願いしたところですが、子どもたちや家族の安心・安全のため、大切な命を守るためにも、どうかご家庭でのご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

## － みんなでG I G A －



朝からからっぽのキャビネット(高学年)

配備されたタブレットの活用が徐々に広がっています。中・高学年では、登校後、自分のタブレットをキャビネットから出して机の中に入れ、いつでも使えるよう準備しています。

高学年では、授業中の活用はもとより、家庭で学習を進めるためにタブレットを持ち帰ることも実施しています。

中学年では、新しく入れた「みらいシード」アプリを開いて基礎基本を押さえるドリル問題にチャレンジしています。低学年でも、1年生はこれからですが、2年生では授業での活用（考えの共有、写真データの活用など）が始まっています。

また、教員の業務でも、今後ご案内する本校「インターネット利用状況調査アンケート」のオンライン化、職員会議資料のペーパーレス化等で効率化に向けた活用を進めます。

## － 保護者のみなさまへ －

### ◇ 6月授業参観の開催に際して

6月22日（火）、24日（木）に予定している授業参観では、参観後「学級懇談会」を設定いたします。学級担任から今後の学級経営方針等についてご説明させていただくとともに学級委員の選出を、と考えております。ご多忙の中とは存じますが、保護者の皆様のご理解とお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

なお、詳細は後日ご案内をお届けいたしますのでご覧ください。またコロナ感染の状況によりましては中止することもありますことをお含み置き願います。

### ◇ インターネット利用状況アンケートについて

これまでは紙媒体で書き込んでいただき集約・分析をしていましたが、今年度は、児童のタブレットで、オンラインでのアンケート（Microsoft Forms 利用）を実施します。

後日ご案内に操作方法等をお示しいたします。私も実際にやってみましたが、思いの外簡単に取り組むことができますので、タブレットを持ち帰りましたら、是非、お子様と一緒に話し合いながら回答していただけるとありがたいです。よろしくお願いいたします。

### ◇ 教職員と児童生徒間での SNS を用いた連絡について

全国では、教員と児童生徒との SNS 上での私的なやりとりから不祥事に至る事例が発生しています。国や県の方針を受け、志賀町教育委員会でも以下のように指針が示されましたので、保護者の皆様にお知らせいたします。ご理解ほどよろしくお願いいたします。

- 1 教職員は、いかなる場合であっても、児童生徒との間で SNS 等での私的なやりとりを行ってはならない
- 2 教職員が、やむを得ず児童生徒との間で SNS 等を使用して連絡を行う場合は、部活動やクラス単位の活動等に関するものに限る
- 3 2の際、教職員が使用できる SNS 等は、志賀町教育委員会がすでに全教職員及び児童生徒にアカウントを付与した Microsoft Teams に限るものとし、管理職が常にやりとりを確認できるようにシステム設定した場合に限る
- 4 3以外の方法で、部活動やクラス単位の活動について連絡する場合は、各学校で利用している一斉メール（マチコミ等）を使用すること